

商工業

商業

留萌振興局管内の商業は、令和3年経済センサスでみると、商店数は523店（全道の1.2%）、従業者数は2,624人（全道の0.7%）となっており、1店当たりの従業者数は5.0人（全道8.8人）となっています。

年間商品販売額は、令和3年経済センサスでみると、625億円と全道の0.4%であり、1店当たりの販売額は1億1,951万円（全道平均3億9,761万円）、従業者1人当たりの販売額は2,382万円（全道平均4,499万円）と、全道平均を大きく下回っています。

これは、管内の商店の大部分が経営規模の零細な事業者であることや管内人口の減少に加え、購買力が札幌、旭川など都市部へ流出していることによるものです。

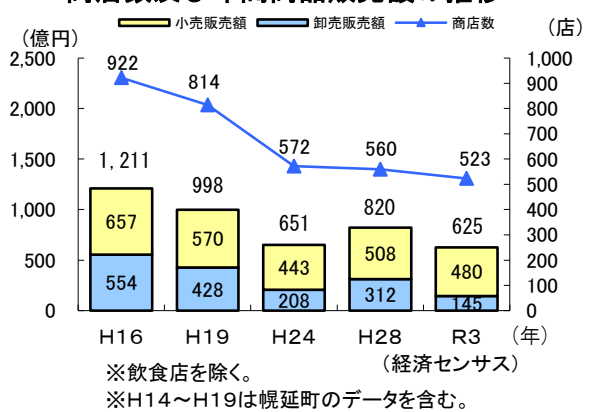
このため、人材の確保・育成、情報化・システム化の促進などにより、経営の近代化・合理化を図るとともに、地域住民のニーズに的確に対応した魅力ある商店街づくりを進めることが課題となっています。

概要（令和3年）

区分	管内	構成比	対全道比	全道	構成比
商店数（店）	523	100.0%	1.2%	43,085	100.0%
卸売業	81	15.5%	0.7%	11,740	27.2%
小売業	442	84.5%	1.4%	31,345	72.8%
従業員数（人）	2,624	100.0%	0.7%	380,732	100.0%
卸売業	345	13.1%	0.3%	103,216	27.1%
小売業	2,279	86.9%	0.8%	277,516	72.9%
年間商品販売額（百万円）	62,507	100.0%	0.4%	17,131,281	100.0%
卸売業	14,545	23.3%	0.1%	10,999,230	64.2%
小売業	47,962	76.7%	0.8%	6,132,051	35.8%

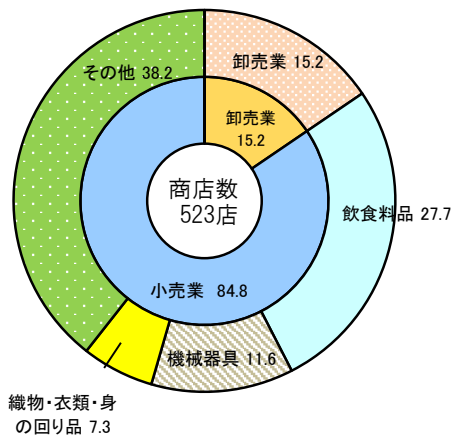
（経済センサス）

商店数及び年間商品販売額の推移



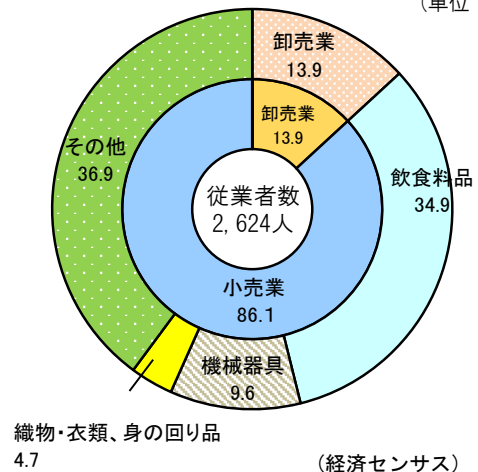
商店数の構成比（令和3年）

（単位：％）

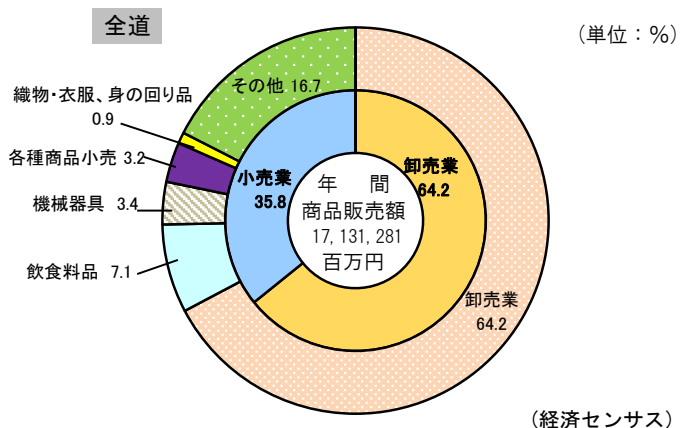
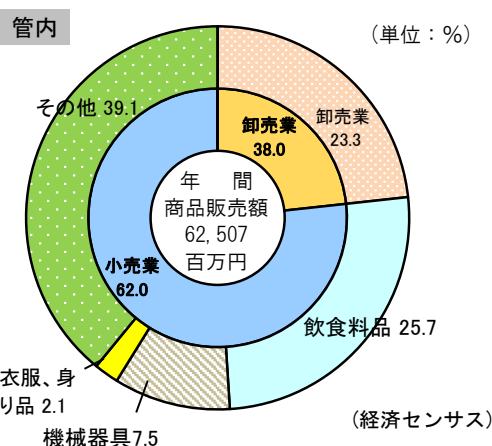


従業者数の構成比（令和3年）

（単位：％）



年間商品販売額の構成比（令和3年）



工 業



(塩数の子)

留萌振興局管内の工業は、令和3年経済センサスみると、事業所数で51カ所、製造品出荷額で270億円となっています。

令和2年の工業統計調査で製造品出荷額の構成比をみると、水産加工品を中心とした食料品製造業が全体の61%を占め、管内の製造業の主要業種となっています。

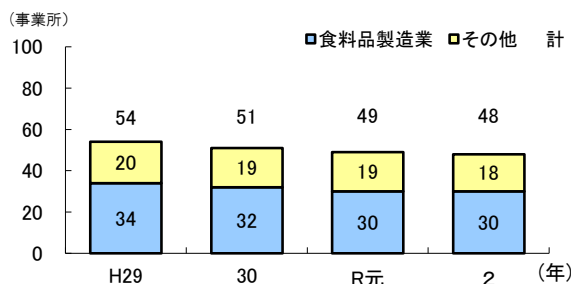
今後、食料品製造業の一層の発展を図るため、加工技術のさらなる向上と地場産品を生かした商品開発や市場開拓が課題となっています。

管内工業の概要(令和3年)

区 分	管 内	対全道比	全 道
事業所数	51事業所	1.0%	5,071事業所
従業者数	1,387人	0.8%	161,988人
製造品出荷額	27,055百万円	0.5%	5,520,753百万円

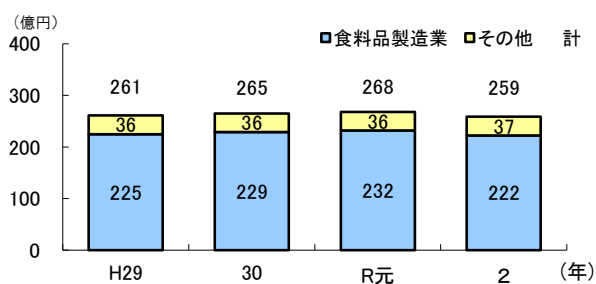
(令和3年経済センサス)

事業所数の推移



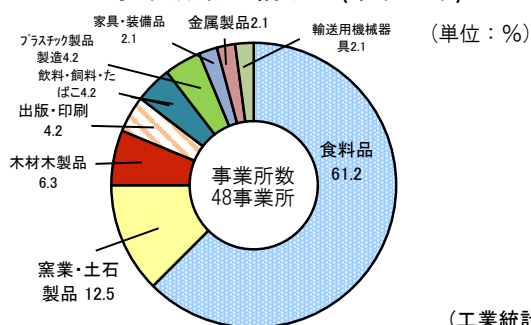
(工業統計調査)

製造品出荷額の推移



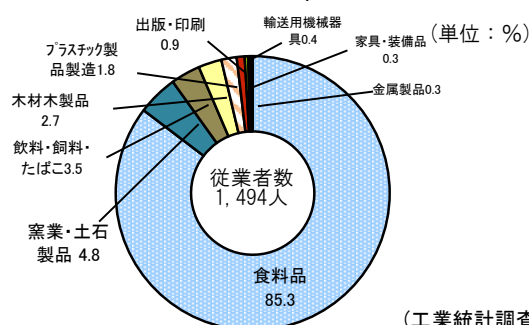
(工業統計調査)

事業所数の構成比(令和2年)



(工業統計調査)

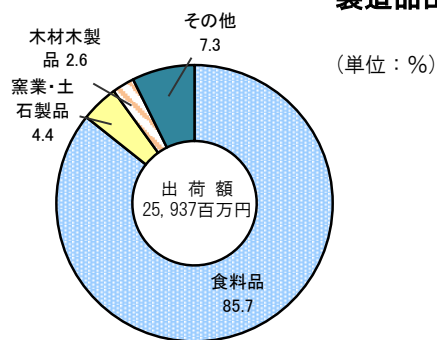
従業者数の構成比(令和2年)



(工業統計調査)

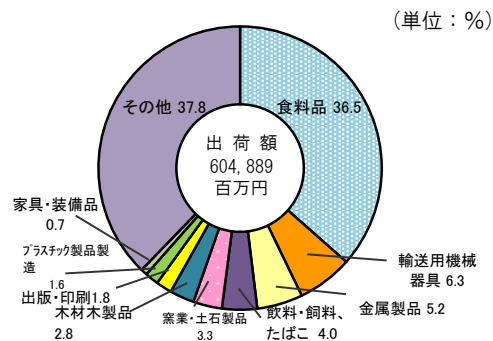
製造品出荷額の構成比(令和2年)

管内



(工業統計調査)

全道



(工業統計調査)